

AAG

Amenity & Aggressiveness — GroundWorks

アルミニウム加工製品カタログ 天野アルミニウム株式会社

Amenity & Aggressiveness Groundworks

KEYWORDS

AGG は、アルミのすぐれた素材性を生かし都市の、あるいは生活環境の向上に貢献する製品ブランドです。AGG 製品は、土木建築などの分野で幅広く展開されており、アルミ製品はもとより、他素材・他製品との複合化によって多種多様な分野への製品展開を可能としています。AAG とは、Amenity, Aggressiveness, Groundworks という3つのキーワードをもとにしたことばです。人々にとって快適であること、環境に対して積極的であること、大地に根ざした製品であることの3つをめざしています。AAG は「快適環境づくり装置」です。装置とは、装(よそおい)を置(す)えると書きます。大地によりすぐれたデザイン製品を、心をこめて展開していくこと。これが装置 = Groundworks の意味です。AAG は、天野アルミニウムと古河電工・古河アルミとの業務提携によって生まれました。受注から製品の提供まで一環した流れの中で質の高いモノづくりを行っています。私たちは、AAG 製品を通して、大地に、人々の心に、より豊かな想いを培っていくことを目標にしています。

AAG 製品は、またアルミニウムのもつ特性を最大に生かしています。アルミニウムは、耐食性・耐候性にすぐれ、素材としての美観(表面の美しさ)、形状による構造美(デザイン性・加工性)にすぐれ、軽量の(鉄比重の 1/3)、強度(鉄と同様の十分な安全性)、施工性(加工性、現場での作業効率性)、経済性(トータルなコストバランスが良い)にすぐれた素材です。AAG の製品は、そのようなすぐれた素材特性と、用途特性を上手に生かした、「装置」としてその真価を発揮しています。



AAGの環境に対する6つのA

Accord(調和性)

環境問題・資源問題に配慮し、人々の生存環境との調和を図ります。

Accommodation(適応性)

時代・地域・都市・社会、に求められるニーズへの柔軟な適応をします。

Associate(社会性)

より広く高い視野に立ち、企業としての存在価値を社会的価値の中に見出します。

Accelerate(推進性)

時代に応える素材としてアルミニウムの汎用性をさらにおしすすめます。

Advancement(先進性)

すぐれたデザインによる、より進んだ『環境美』の提案を行います。

Adaptability(適合性)

求められるニーズ、求められる用途にさらに適合していきます。

AAG

車両防護柵

本格的モータリゼーションによって道路交通網の拡充が図られ、交通量は日を追って過密状態になっていきます。車を使っての大量移動は当然の時代となっています。

このような時代に在ってこそ防護柵の果たす役割は極めて大きく、AAGは「車社会の安全を図る装置」として研究・開発を積み重ねた製品です。

車両が対向車線または橋梁外に逸脱するのを防ぐとともに正常な進行方向へと、車両を安全に促す機能をもつ防護柵は、車社会の“防護柵”であるとも言えます。



名護横断道路橋(沖縄県 名護市)

橋梁用車両防護柵

車社会での車に対する防護は言ってみれば運転者...人に対する配慮です。橋梁用車両防護柵は、車道部の地覆や歩車道の境界に設置され、車両の転落や歩道への乗り上げなどコントロールし、人の安全を確保する重要な装置です。

デザイン橋梁用車両防護柵

橋梁の美しさの多くは、その欄干によって占められているといっても過言ではありません。橋を安全に、快適に走行することを約束するだけでなく、地域のオリジナリティのあふれた橋の表情を形づくりします。

ボックスビームタイプ

直線的な形状が、緻密で、シャープなイメージをつくり出し、現代的な都市風景にマッチします。流れるラインが、デザインの特徴です。



三井の森(長野県 茅野市)



永山橋(北海道 旭川市)



鳴沢橋(青森県 野辺地町)



名護横断道路橋(沖縄県 名護市)

パイプビームタイプ

支柱、ビームに曲線を強調した形状です。橋梁や道路の形やカーブに即して、豊かな曲線美を表現します。優美な表情性が、デザインの特徴です。

S種ボックスタイプ

二次的事故を引きおこす恐れのある橋梁(都市高架橋、立体交差橋など)に用いられる、強度、機能、安全性にすぐれた最上級タイプの防護柵です。



沢乙橋(宮城県 利府町)



新水路橋(北海道 北村)



複合防護柵 SB種(岩手県)



S種ボックスタイプ(静岡県)

高欄兼用車両防護柵

高欄兼用車両防護柵は歩行者と車両が混在した歩道のない橋梁や、片側歩道の橋梁で歩道等の幅員が狭く、歩車道境界に橋梁用車両防護柵を設置すると歩行者等の通行を妨げる恐れのある場合等に設ける防護柵です。車両の転落を防止すると同時に、歩行者や自動車の安全を確保する装置です。



新堺橋(神奈川県 津久井町)

デザイン高欄兼用車両防護柵

高欄兼用車両防護柵の機能にデザインを配した付加部材を併せ持った防護柵です。

ボックスビームタイプ

直線を主体としたデザインが、軽快でシャープなイメージをつくります。

パイプビームタイプ

曲線を主体としたデザインが、あたたかく、優美なイメージをつくります。



盛岡駅西口 本宮線橋梁(岩手県 盛岡市)



鹿沼立体(栃木県 鹿沼市)



舟橋(神奈川県 平塚市)



旭稜橋(栃木県 宇都宮市)



晴月橋(東京都 中央区)